

ひ

と

西中延二丁目町会 渡部 茂 さん

私の祖父が、昭和の始めに新潟県小千谷から荏原郡西中延に上京し、田舎の山の反対側にある川西で生まれた祖母と一緒に、豆腐屋を営み始めたのが荏原での暮らしの始まりです。現在地にて戦前に父が長男として生まれ、私は昭和41年に渡部の3代目として生まれ、現在に至り生活しています。隣接する品川区立延山小学校には親子3代が通いました。私が子どもの頃は地元の昭和通り商店街が大変賑やかで、地上を走る緑色の池上線の踏切では、通過のたびに踏切手の職員が大きなハンドルで開閉を行っておりました。25歳からお誘いをいただき町会の役員を拝命しています。古くから住まれています方と新たに越されてきた方が、共に楽しく元気に暮らせる地域づくり

えぼさんの

地域の方のリレーエッセイ。

に取り組み、学校を借りて町会祭りの開催や、83運動になった朝の見守り活動など地域の安心安全に向けた取り組みを行いました。私もこの町で生まれ57年、所帯を持ち31年が過ぎます。これからも妻、子、孫と共に地域の一員として暮らしてまいります。



地域で子どもを見守りましょう

83運動とは「子どもを見守ることを生活の一部にしよう」という活動です。登下校の午前8時と午後3時に限らず買い物や散歩、水やりなど普段の生活の中で子どもたちの存在を意識し見守りましょう。



83(ハチさん)運動